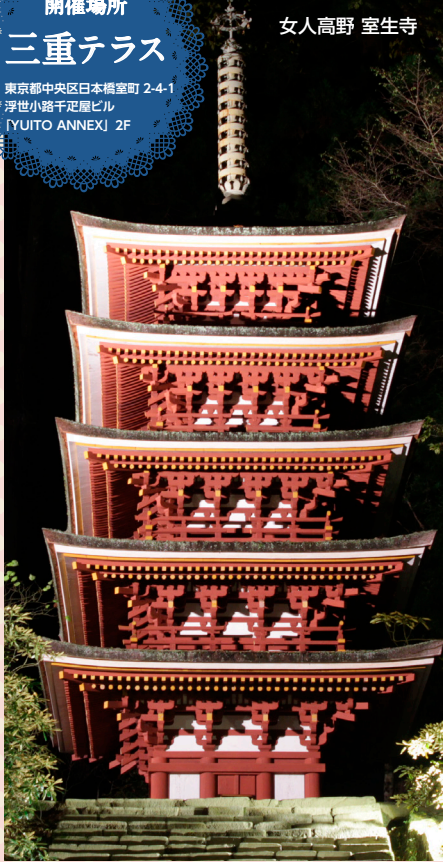


三重テラス & 奈良まほろば館連携イベント

大和と伊勢を結ぶ悠久の地 〜東大和・西三重観光展〜



開催場所
三重テラス
東京都中央区日本橋室町 2-4-1
浮世小路千足屋ビル
[YUITO ANNEX] 2F

女人高野 室生寺

大和の日の出の山として信仰される三輪山の麓にあり、初めて天照大神を祀ったとされる検原神社の真東には、伊勢の齋宮跡が存在します。春分・秋分の太陽が通るこのラインは、室生寺や俱留尊山、大洞山などを通り、「太陽の道」ともいわれます。伊勢と大和を結ぶ東大和・三重エリアの歴史・自然をパネルでご紹介するとともに、室生寺教務執事の網代裕康師を講師にお迎えし、当エリアの魅力を発信します。



講演会「天照と遍照 - 伊勢と室生 -」 要申込/入場無料

真言宗の極秘の書「べんいちちんべんいちちん山秘記」によれば、「大日本国」とは空海が惠果より渡し伝えられた宝珠を擁する室生山が地上第一の霊地で、大日如来（とろろ遍照）の本国であることを表し、大日は神道の天照大神であるとしている。実は室生龍穴には天の石扉が存在している。伊勢と室生は「太陽の道」をつづじて実は深く関わっていたのである。

日時 8月30日(日) 午前11時～、午後2時～ ※いずれも70分(同内容)

講師 室生寺教務執事 網代 裕康 師

申込 8月26日(水)までに、東大和西三重観光連盟事務局(三重県名張市観光交流室内)へ、電話(0595-63-7648)か、電子メール(kankou@city.nabari.mie.jp)で、希望時間、住所・氏名・電話番号をお伝えください。※定員各回50人。先着順。定員に余裕があれば当日も受け付けます。

東大和・西三重エリア 観光パネル展示 申込不要/入場無料

日時 8月28日(金)～30日(日) 午前10時～午後8時

※30日(日)は午後3時30分まで(講演時間を除く)。パンフレットなどご用意しています。

東大和西三重エリアとは、三重県名張市・伊賀市・津市、奈良県宇陀市・曾爾村・御杖村の2県6市村を合わせた魅力いっぱいのエリアです。

奈良まほろば館 & 三重テラス 連携イベント

大和と伊勢を結ぶ悠久の地 東大和・西三重観光展

伊賀一ノ井松明調進行事

開催場所

奈良まほろば館

東京都中央区日本橋室町
1丁目6番2号
日本橋室町162ビル1F・2F



関 西に春を呼ぶ奈良東大寺二月堂で行われるお水取り(修二会)。これに用いられる松明木を納めているのが伊賀一ノ井松明調進行事であり、東大寺領であった「黒田荘」の名残でもあります。二月堂に寄進される松明のレプリカを展示するほか、東大寺荘園とお水取りをテーマにした講演を開催。さらに、東大和・西三重エリアに数多く残り、倭姫命が巡幸したと伝わる「元伊勢」のパネル展示など、奈良と三重の結びつきを紐解きます。

調進行事であり、東大寺領であった「黒田荘」の名残でもあります。二月堂に寄進される松明のレプリカを展示するほか、東大寺荘園とお水取りをテーマにした講演を開催。さらに、東大和・西三重エリアに数多く残り、倭姫命が巡幸したと伝わる「元伊勢」のパネル展示など、奈良と三重の結びつきを紐解きます。



講演会「東大寺荘園とお水取り～伊賀一ノ井松明調進行事～」 要申込/入場無料

日時 8月29日(土) 午前11時～、午後2時～ ※いずれも90分(同内容)

講師 名張市市史編さん担当 山口 浩司氏

申込 奈良まほろば館ホームページ講座申込フォームからお申込みいただくか、必要事項(講演名・講演日・希望時間・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢)を明記頂き、奈良まほろば館(〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-6-2 奈良まほろば館2F / FAX03-3516-3932)へ ※定員各回70人。先着順

※聴講券等の発行は致しません。定員に達し、お断りする場合のみご連絡いたします。

東大和・西三重エリア「元伊勢」パネル展示・松明展示 申込不要/入場無料

大和と伊勢を結ぶ地である東大和西三重エリアには、天照大神が伊勢神宮に御鎮座されるまでに、倭姫命が巡幸したと伝わる「元伊勢」が数多く残ります。そんなスピリチュアルスポットをパネルで紹介いたします。また、伊賀一ノ井松明調進行事で二月堂に寄進される松明のレプリカ及び行事紹介パネルを展示します。

日時 8月28日(金)～9月9日(水) 午前10時30分～午後7時



東大和西三重エリアとは、三重県名張市・伊賀市・津市、奈良県宇陀市・曽爾村・御杖村の2県6市村を合わせた魅力いっぱいのエリアです。